

1年 単元1 「生物の分類」(23時間完了)

I 単元の中核となる知識:「生物は体のつくりの特徴によってなまわげできる」

II 単元の目標

知:知識・技能 思:思考・判断・表現 態:主体的に学習に取り組む態度

知 「生物の分類」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。

思 「生物の分類」に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、「生物の分類」に関する知識を関係付けて説明している。

態 「生物の分類」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。

III 学習の流れと評価計画

主要学習課題

広げる場

深める場

時	学習の流れ	評価規準と評価方法			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
①	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>「生物の分類」について明らかにする。</p>	A	・生物の分類に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	・生物の分類に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、生物の分類に関する知識を関係付けて説明している。	・生物の分類に関する事物・現象について進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
②	<p>身近な生物について探究する。</p> <p>・ルーペの使い方</p> <p>・スケッチの仕方</p> <p>・双眼実体顕微鏡の使い方</p> <p>・校庭や学校周辺の生物の観察</p> <p>《M》</p>	B	・生物の分類に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けたりしている。	・生物の分類に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、生物の分類に関する知識を関係付けて概ね説明している。	・生物の分類に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦	<p>種子植物の体のつくりについて探究する。</p> <p>・花のつくり</p> <p>・めしべと果実のつくり</p> <p>・葉と根のつくりの共通点と相違点</p> <p>・葉と根のつくりの観察</p> <p>・被子植物と裸子植物の体のつくりの特徴</p> <p>・裸子植物の観察</p> <p>《M》</p>	B	・生物の分類に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けたりしている。	・生物の分類に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、生物の分類に関する知識を関係付けて概ね説明している。	・生物の分類に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
⑧					
⑨					
⑩					
⑪					
⑫	<p>種子をつくらない植物の体のつくりについて探究する。</p> <p>・シダ植物の体のつくりの特徴</p> <p>・コケ植物の体のつくりの特徴</p> <p>・シダ植物とコケ植物の観察</p> <p>《M》</p>	B	・生物の分類に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けたりしている。	・生物の分類に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、生物の分類に関する知識を関係付けて概ね説明している。	・生物の分類に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
⑬					
⑭					
⑮	<p>植物はどのような観点に着目すると、なまわげができるのだろうか。</p> <p>【拡散的思考】【収束的思考】</p> <p>《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>	方法	・単元テスト ・学習プリント ・パフォーマンステスト ・小テスト	・単元テスト ・学習プリント ・小テスト	・活動の様子 ・小テスト ・振り返りシート
⑯	<p>動物の体のつくりについて探究する。</p> <p>・脊椎動物と無脊椎動物</p> <p>《M》</p>	B	・生物の分類に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けたりしている。	・生物の分類に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、生物の分類に関する知識を関係付けて概ね説明している。	・生物の分類に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
⑰					
⑱					
⑲	<p>脊椎動物の体のつくりについて探究する。</p> <p>・脊椎動物の特徴</p> <p>・脊椎動物の観察</p> <p>・体のつくりと食物</p> <p>《M》</p>	B	・生物の分類に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けたりしている。	・生物の分類に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、生物の分類に関する知識を関係付けて概ね説明している。	・生物の分類に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
⑳					
㉑	<p>無脊椎動物の体のつくりについて探究する。</p> <p>・無脊椎動物の特徴</p>	B	・生物の分類に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けたりしている。	・生物の分類に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、生物の分類に関する知識を関係付けて概ね説明している。	・生物の分類に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。

	<p>・無脊椎動物の観察</p> <p style="text-align: right;">《M》</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>② 動物はどのような観点に着目すると、なにかまわげができるのだろうか。  <b>【拡散的思考】【収束的思考】</b>  《拡M, 収M, 拡・収RM》</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>③ <b>【単元の終わりの知識体系マップを作成する】</b>  <b>【単元の始めの知識体系マップと比較する】</b>  《RM》</p>			
--	--	--	--	--

1年 単元2 「いろいろな物質」(14時間完了)

I 単元の中核となる知識：「物質には、固有の性質と共通の性質がある」

II 単元の見目録

知	知識・技能	思	思考・判断・表現	態	主体的に学習に取り組む態度
知	「いろいろな物質」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。				
思	「いろいろな物質」に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、「いろいろな物質」に関する知識を関係付けて説明している。				
態	「いろいろな物質」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。				

III 学習の流れと評価計画



主要学習課題



広げる場



深める場

時	学習の流れ	評価規準と評価方法			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
①	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>「いろいろな物質」について明らかにする。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな物質に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな物質に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、いろいろな物質に関する知識を関係付けて説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな物質に関する事物・現象について関わろうとするとともに、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。</li> </ul>
②	<p>身のまわりの物質について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物質とは何か</li> <li>物質の性質を調べる方法</li> <li>有機物と無機物</li> <li>金属の性質</li> <li>密度</li> </ul> <p>《M》</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな物質に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな物質に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、いろいろな物質に関する知識を関係付けて概ね説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな物質に関する事物・現象について関わる、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。</li> </ul>
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					
⑩	<p>水に食塩を入れていくと、水に沈んでいるじゃがいもはどうなるだろうか。</p> <p>【拡散的思考】【収束的思考】</p> <p>《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>	方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の様子</li> <li>小テスト</li> <li>振り返りシート</li> </ul>
⑪					
⑫	<p>水に食塩を入れていくと、水に沈んでいるじゃがいもはどうなるだろうか。</p> <p>【拡散的思考】【収束的思考】</p> <p>《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>	方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の様子</li> <li>小テスト</li> <li>振り返りシート</li> </ul>
⑬					
⑭	<p>【単元の終わりの知識体系マップを作成する】</p> <p>【単元の始めの知識体系マップと比較する】</p> <p>《RM》</p>				

1年 単元2 「物質のすがた」(18時間完了)

I 単元の中核となる知識：「物質は粒子でできている。粒子は運動している。」

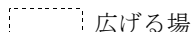
II 単元の見目録

知	知識・技能	思	思考・判断・表現	態	主体的に学習に取り組む態度
知	「物質のすがた」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。				
思	「物質のすがた」に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、「物質のすがた」に関する知識を関係付けて説明している。				
態	「物質のすがた」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。				

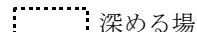
III 学習の流れと評価計画



主要学習課題



広げる場



深める場

時	学習の流れ	評価規準と評価方法			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
①	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>「物質のすがた」について明らかにする。</p>	A	物質のすがたに関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、科学的に探究する技能を身に付けている。	物質のすがたに関する事物・現象について、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、物質のすがたに関する知識を関係付けて説明している。	物質のすがたに関する事物・現象について関わりとともに、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
② ③	<p>物質の状態変化と粒子の運動との関係について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物質は粒子でできている</li> <li>粒子は運動している</li> <li>粒子の運動と熱エネルギーの関係</li> <li>粒子の運動の変化と熱エネルギーの関係</li> </ul> <p>《M》</p>	B	物質のすがたに関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、科学的に探究する技能を身に付けたりしている。	物質のすがたに関する事物・現象について、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、物質のすがたに関する知識を関係付けて概ね説明している。	物質のすがたに関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
④ ⑤	<p>物質の状態変化と体積との関係について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>状態変化と粒子の運動</li> <li>粒子の運動の変化と体積との関係</li> <li>エタノールの加熱</li> <li>ろうの冷却</li> </ul> <p>《M》</p>	方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の様子</li> <li>小テスト</li> <li>振り返りシート</li> </ul>
⑥ ⑦	<p>物質の状態変化と質量との関係について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>状態変化と粒子の運動</li> <li>粒子の運動の変化と質量との関係</li> <li>ろうの加熱と冷却</li> </ul> <p>《M》</p>				
⑧ ⑨	<p>物質の状態変化と温度との関係について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>状態変化と粒子の運動</li> <li>温度と熱エネルギー</li> <li>融点・沸点と粒子の運動との関係</li> <li>メントールの加熱</li> </ul> <p>《M》</p>				
⑩ ⑪	<p>蒸留について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>純粋な物質と混合物</li> <li>蒸留のしくみ</li> <li>粒子の運動と沸点</li> <li>赤ワインの蒸留</li> </ul> <p>《M》</p>				
⑫ ⑬ ⑭	<p>物質の溶解と粒子の運動との関係について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>とける(状態変化) ととける(溶解)</li> </ul>				

⑮	の違い			
⑯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶解と粒子の運動との関係</li> <li>・溶解度について</li> <li>・結晶と再結晶</li> <li>・水溶液の濃度</li> </ul> <p style="text-align: right;">《M》</p>			
⑰	<p>水50mlにエタノール50mlを入れると、体積は何mlになるか。</p> <p style="text-align: center;">【拡散的思考】【収束的思考】 《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>			
⑱	<p>【単元の終わりの知識体系マップを作成する】</p> <p>【単元の始めの知識体系マップと比較する】</p> <p style="text-align: right;">《RM》</p>			

1年 単元3 「光の性質」(13時間完了)  
 I 単元の中核となる知識:「光は直進している」  
 II 単元の見どころ

知	知識・技能	思	思考・判断・表現	態	主体的に学習に取り組む態度
知	「光の性質」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。				
思	「光の性質」に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、「光の性質」に関する知識を関係付けて説明している。				
態	「光の性質」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。				

III 学習の流れと評価計画



主要学習課題



広げる場



深める場

時	学習の流れ	評価規準と評価方法			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬	<b>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「光の性質」について明らかにする。</div>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の性質に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の性質に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、光の性質に関する知識を関係付けて説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の性質に関する事物・現象について進んで関わりとともに、自らの学習について見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。</li> </ul>
	光の進み方ともの見え方についてについて探究する。 ・光の直進ともの見え方 ・光と色 《M》	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の性質に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の性質に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、光の性質に関する知識を関係付けて概ね説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の性質に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。</li> </ul>
	光の反射について探究する。 ・光の反射と光の反射によってできる像 《M》	方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の様子</li> <li>小テスト</li> <li>振り返りシート</li> </ul>
	高さ80cmの鏡に、全身を映すことはできるのだろうか。 <b>【拡散的思考】【収束的思考】</b> 《拡M, 収M, 拡・収RM》				
	光の屈折について探究する。 ・光の屈折と全反射 ・光の屈折によってできる像 《M》				
	凸レンズのはたらきについて探究する。 ・凸レンズを通過した光の道筋 ・凸レンズによってできる像 《M》				
	凸レンズの上半分を黒い紙で覆うと、スクリーンに映る実像はどうなるだろうか。 <b>【拡散的思考】【収束的思考】</b> 《拡M, 収M, 拡・収RM》				
	<b>【単元の終わりの知識体系マップを作成する】</b> <b>【単元の始めの知識体系マップと比較する】</b> 《RM》				

1年 単元3 「音の性質」(7時間完了)

I 単元の中核となる知識:「音はものが振動することで生じる」

II 単元の見通し

知	知識・技能	思	思考・判断・表現	態	主体的に学習に取り組む態度
知	「音の性質」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。				
思	「音の性質」に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、「音の性質」に関する知識を関係付けて説明している。				
態	「音の性質」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。				

III 学習の流れと評価計画



主要学習課題



広げる場



深める場

時	学 習 の 流 れ	評価規準と評価方法		
		知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度
①	【単元の始めの知識体系マップを作成する】 「音の性質」について明らかにする。	A ・音の性質に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	・音の性質に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、音の性質に関する知識を関係付けて説明している。	・音の性質に関する事物・現象について進んで関わりるとともに、自らの学習について見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
	② 音の発生と伝わり方について探究する。 ③ ・音源と音の伝わり方 ・音の伝わる速さ 《M》			
④ ⑤	音の大きさや高さについて探究する。 ・振幅と振動数 ・音の波形 《M》	B ・音の性質に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けていたりしている。	・音の性質に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、音の性質に関する知識を関係付けて概ね説明している。	・音の性質に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
⑥	音源が近づき、遠ざかっていくとき、音の高さはどのように聞こえるのだろうか。 【拡散的思考】【収束的思考】 《拡M, 収M, 拡・収RM》	方 法 ・単元テスト ・学習プリント ・パフォーマンステスト ・小テスト	・単元テスト ・学習プリント ・小テスト	・活動の様子 ・小テスト ・振り返りシート
⑦	【単元の終わりの知識体系マップを作成する】 【単元の始めの知識体系マップと比較する】 《RM》			

1年 単元3 「力の働き」(9時間完了)

I 単元の中核となる知識:「力の働きは、物体の様子から分かる」

II 単元の目標

知: 知識・技能 思: 思考・判断・表現 態: 主体的に学習に取り組む態度

知 「力の働き」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。

思 「力の働き」に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、「力の働き」に関する知識を関係付けて説明している。

態 「力の働き」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。

III 学習の流れと評価計画

主要学習課題

広げる場

深める場

時	学 習 の 流 れ	評価規準と評価方法			
		評 準	知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度
①	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>「力の働き」について明らかにする。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>力の働きに関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>力の働きに関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、力の働きに関する知識を関係付けて説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>力の働きに関する事物・現象について進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。</li> </ul>
②	<p>力のはたらきと種類について探究する。</p> <p>・力のはたらきと種類</p> <p>《M》</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>力の働きに関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>力の働きに関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、力の働きに関する知識を関係付けて概ね説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>力の働きに関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。</li> </ul>
③	<p>力の表し方について探究する。</p> <p>・力の表し方</p> <p>《M》</p>				
④	<p>力のつり合いについて探究する。</p> <p>・力のつり合い</p> <p>《M》</p>	方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト</li> <li>学習プリント</li> <li>小テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の様子</li> <li>小テスト</li> <li>振り返りシート</li> </ul>
⑤	<p>力の大きさとはばねの伸びについて探究する。</p> <p>・重力と質量</p> <p>・力の大きさとばねの伸びの関係</p> <p>《M》</p>				
⑥	<p>○Nで△cm伸びるばねを水平な台の上に置き、両端に○Nのおもりをそれぞれ取り付けると、ばねの伸びは何cmになるのだろうか。</p> <p>【拡散的思考】【収束的思考】</p> <p>《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>				
⑦	<p>【単元の終わりの知識体系マップを作成する】</p> <p>【単元の始めの知識体系マップと比較する】</p> <p>《RM》</p>				



1年 単元4 「大地の変化」(21時間完了)

I 単元の中核となる知識：「地球の表面はプレートでおおわれている。プレートは動いている」

II 単元の見目録

知：知識・技能 思：思考・判断・表現 態：主体的に学習に取り組む態度

知 「大地の変化」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。

思 「大地の変化」に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、「大地の変化」に関する知識を関係付けて説明している。

態 「大地の変化」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。

III 学習の流れと評価計画

主要学習課題

広げる場

深める場

時	学 習 の 流 れ	評価規準と評価方法			
		知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度	
①	【単元の始めの知識体系マップを作成する】 「大地の変化」について明らかにする。	A	・大地の変化に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、科学的に探究する技能を身に付けている。	・大地の変化に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、大地の変化に関する知識を関係付けて説明している。	・大地の変化に関する事物・現象について関わりとともに、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
② ③ ④ ⑤	プレートテクトニクスについて探究する。 ・地球の表面はプレートでおおわれている ・プレートは動いている ・プレートの沈みこみ ・海嶺、海溝について ・地球の内部構造について 《M》	B	・大地の変化に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、科学的に探究する技能を身に付けたりしている。	・大地の変化に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、大地の変化に関する知識を関係付けて概ね説明している。	・大地の変化に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
⑥ ⑦ ⑧ ⑨	火山とプレートの動きとの関係について探究する。 ・噴火の起こるしくみ ・火山の活動について ・マグマの固まった岩石 ・火山岩と深成岩の分類 《M》	方 法	・単元テスト ・学習プリント ・パフォーマンステスト ・小テスト	・単元テスト ・学習プリント ・小テスト	・活動の様子 ・小テスト ・振り返りシート
⑩ ⑪ ⑫	地震とプレートの動きとの関係について探究する。 ・地震の起こるしくみ ・地震による地面の揺れ方 ・地震の大きさの表し方 《M》				
⑬ ⑭ ⑮ ⑯	地層とプレートの関係について探究する。 ・地層のでき方 ・断層、しゅう曲 ・堆積岩と化石 《M》				
⑰	火山と地震はどのような場所に多いのだろうか。【拡散的思考】【収束的思考】 《拡M, 収M, 拡・収RM》				
⑱ ⑲ ⑳	自然の恵みと災害について探究する。 ・地震による災害、防災 ・火山による災害、防災 ・自然の恵みと災害				
㉑	【単元の終わりの知識体系マップを作成する】 【単元の始めの知識体系マップと比較する】 《RM》				

